

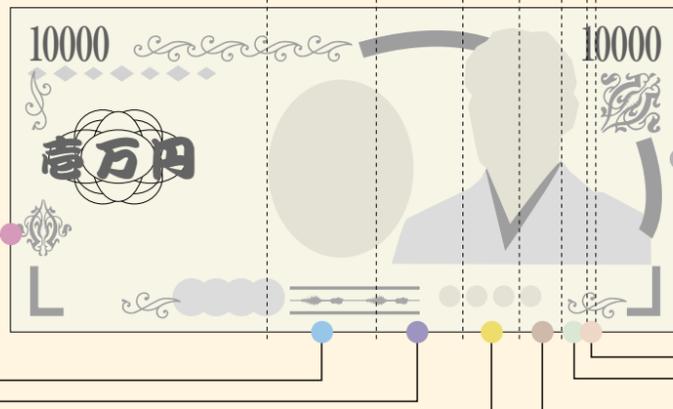
平成27年度予算の概要

会計名	27年度予算額	26年度予算額	比較	増減率 (%)
一般会計	941億円	952億円	△11億円	△1.2%
国民健康保険事業会計	272億9,500万円	237億1,400万円	35億8,100万円	15.1%
後期高齢者医療会計	43億4,200万円	43億6,600万円	△2,400万円	△0.5%
介護保険会計	140億5,700万円	139億5,100万円	1億600万円	0.8%
老人保健施設会計	1億2,349万8千円	1億2,023万8千円	326万円	2.7%
病院施設会計	2億6,900万6千円	2億6,191万円	709万6千円	2.7%
合計	1,401億8,650万4千円	1,376億1,314万8千円	25億7,335万6千円	1.9%

10,000円の使われ方

平成27年度一般会計当初予算額を1万円に換算して目的別に表したものです。

- 民生費3,820円**
高齢者や児童、体の不自由な方、生活に困っている方への給付のためにかかる費用
主な事業：子ども医療費助成、障害福祉サービス、生活保護
- 教育費1,640円**
学校・保育園の整備・運営や生涯学習の振興のためにかかる費用
主な事業：忍岡中学校大規模改修、こどもクラブ運営、認可保育所の誘致、たなかスポーツプラザ
- 総務費1,300円**
災害時の対策、区民館等の運営、選挙などのためにかかる費用
主な事業：緊急輸送道路沿道建築物の耐震化助成、密集住宅市街地整備促進、社会保障・税番号制度対応



- 衛生費830円**
健康づくりや環境の保全・清掃事業のためにかかる費用
主な事業：予防接種、ごみ収集作業運営、集団回収支援
- 土木費650円**
まちづくりの推進や道路・公園の整備のためにかかる費用
主な事業：電線類地中化モデル実施、安全・安心な道づくり、循環バス路線の整備、鉄道駅エレベーター等整備事業助成

その他1,250円
特別会計への繰出し、区債の償還などのためにかかる費用、区議会の運営のためにかかる費用

文化観光費150円
文化・観光の振興のためにかかる費用
主な事業：たなか舞台芸術スタジオ、旧東京音楽学校奏楽堂改修

産業経済費360円
地域産業の振興や消費者保護のためにかかる費用
主な事業：台東区産業振興事業団運営

予算特別委員会での主な質疑

予算全般

- 問** 予算編成の基本的な考え方として、区民生活の現状に視点を置くべきではないか。
- 答** 27年度予算の編成に当たっては、様々な事業を実施する中で得た区民の意見を反映させていくことを基本とし、また、消費者物価の上昇や、消費税率の引上げ等による区民生活への影響を踏まえて編成した。

歳入

- 問** たばこ税増収に向けて、さらに力を入れるべきではないか。
- 答** たばこ販売事業者やJT（日本たばこ産業）と協力しながら、区の貴重な財源として確保するように努めていく。
- 問** 地下駐車場の利用率や集会所の利便性の向上などのために、使用料の額や時間帯の設定等について見直しを検討しているか。
- 答** 区有施設の使用料については、指針に基づき設定しており、3年毎に適切かどうかを検証している。

歳出

- 問** 東京オリンピック・パラリンピック大会推進について、昨年末に都が策定した外国人旅行者の受入環境整備方針を受け、どのように対応していくのか。
- 答** 大会に向け、来街者対応の一つの柱として、おもてなしを強化していく。都との連携も密にし、今後、積極的な取り組みを検討していく。
- 問** 選挙の投票率向上について、更なる工夫が必要ではないか。中学校での模擬投票など、将来的に投票率向上につながるような取り組みも必要ではないか。
- 答** 選挙公報を置く場所を増やすことなどに努めている。また、中学校への選挙機材の貸出しや出前授業を行っており、今後も若年層の啓発に力を入れていく。

- 問** 子育てアシストについて、子育て世代に様々な情報が伝わり有効に活用されるために、妊婦健診時などの早い時期から情報提供を行うべきではないか。
- 答** 妊娠届の提出時に配付する母と子の保健バッグや、子育てハンドブックなどを通じ、周知に努めていく。
- 問** 生活困窮者自立支援法の成立に伴い、学習支援という項目が追加されたが、子どもの学習意欲の向上に向けた取り組みを行っているか。
- 答** 生活保護家庭には、ケースワーカーが子どもの学習を促すなどの対応をしている。今後は、新法が定める学習支援の取り組みについて、生活保護でない家庭も視野に入れ検討していく。

- 問** 健康寿命を延伸するため、今後どのような対策を行っているのか。
- 答** いつまでも健康で自立した生活を送ることは、好ましいことである。医療費等の削減が図れる効果もあることから、今後、健康寿命が少しでも長くなるように、取り組んでいく。
- 問** 東京芸術大学との連携について、親子で参加するオリエンテーリングや、ボランティアガイドと東京芸術大学生とのコラボレーションの町めぐり等、子ども向けのイベントについて検討してはどうか。
- 答** 小学校4年生から6年生を対象に美術ワークショップを行っており、好評を得ている。提案の子供向けイベントについては、今後検討していく。

- 問** ペットコミュニティエリアの利用者は広まりつつある。そこで、犬の虐待や里親制度についての情報を、ペットコミュニティエリアの利用者に対して発信してはどうか。
- 答** ペットコミュニティエリア適正利用講習会の中で、動物愛護についてのプログラムを加えるよう、検討していく。
- 問** 区内産業の支援及び振興について、区の現状を調査した上で国や都と連携し、区内産業のために施策を講ずるべきではないか。
- 答** 産業振興プランに課題や取り組みの方向性を明記している。今後も引き続き、各取り組みを実施していく。
- 問** 伝統産業の後継者を育成する制度や、伝統産業をしっかりと守るシステム、事業を考へてはどうか。
- 答** 後継者の育成については、伝統産業のみならず全産業に言える大きな課題であると認識しており、引き続き検討していく。
- 問** 空き家対策については、空き家等の適正管理に関する条例が制定されたが、空き家等についての総合相談窓口の相談事例を参考に、抜本的かつ具体的な対策を考へてはどうか。
- 答** 空き家等対策の推進に関する特別措置法が成立し、指導根拠が強化されたことから、対応の検討などについて今後も力を入れていく。
- 問** 特別支援教育非常勤支援員について、配置をどのように充実していくのか。
- 答** 子どもたちのコミュニケーション能力を高めるため、幼児、児童・生徒の実態に応じ、支援員を配置している。今後も学校・幼稚園・保育園の要望に応じていく。
- 問** スーパーティーチャーの育成講座について、受講者が参加しやすい環境を整えることが重要であると考える。受講者を増やすため、どのような工夫をするのか。
- 答** 年間の計画を立てる際に、校長会を通して教員が受講しやすい状況を把握し、更に受講者を増やすよう努めていく。

特別会計

- 問** 特定健康診査の受診率を向上させるべきではないか。
- 答** 医療費の適正化、生活習慣病等の早期受診につなげるため、受診率を上げる必要がある。区の独自項目を追加した総合健康診査を実施するなど、受診率向上のための対策等を行っている。

議員の辞職

鈴木一郎議員（たいとう21）は、2月20日付をもって辞職しました。

台東区議会は、1月27日に臨時会を開会し、故吉住弘台東区長のご冥福を祈り黙祷を捧げるとともに、弔詞を全会一致で議決しました。（同弔詞を2月5日の台東区葬において奉呈いたしました。）



区議会からのお知らせ

たいとう区議会メールマガジンの配信について

台東区議会では、区議会の会議日程や質問予定議員等の情報をお届けするため、たいとう区議会メールマガジンを配信しています。登録は無料です。登録のためのアドレスは次のとおりです。ぜひご登録ください。
<http://www.anshin-bousai.net/taito/>



二次元コード

インターネット議会中継

議会活動を広く区民の皆さまにお知らせするため、Ustream（ユーストリーム）による委員会の生中継を実施しています。また、一般質問等の録画中継も配信しています。アドレスは次のとおりです。ぜひご覧ください。
<http://www.city.taito.lg.jp/index/kugikai/chuukei.html>

CATV議会放送について

第2回定例会（6月2日～6月25日開会予定）における区長所信表明・各会派の代表質問及び一般質問をJ:COM台東【11ch】で録画放送いたします。放送予定は次のとおりです。ぜひご覧ください。

○区長所信表明・代表質問・一般質問

●第2回定例会

日付	内容	放送日	時間
6月2日(火)	本会議 (区長所信表明)	6月24日(水)	13:00～ 17:00
6月9日(火)	本会議 (代表質問)	再6月26日(金)	
6月10日(水)	本会議 (一般質問)	6月25日(木) 再6月27日(土)	

再は再放送

新聞を購読していない方で区議会だより臨時号を希望する場合は郵送します。

4月26日に区議会議員選挙が行われました。新しい区議会の構成は、次回発行の臨時号（6月6日頃発行予定）で、詳しくお知らせします。なお、「たいとう区議会だより」は、町会を通じて各家庭にお届けしていますが、臨時号は、新聞（朝日・読売・毎日・産経・東京・日本経済）に折り込んでお届けします。区内にお住まいの上記の新聞を購読していない方で、郵送を希望される場合は、次の方法により、お申し込みください。

申し込み方法

はがき・電話・FAXのいずれかで、①「臨時号郵送希望」②住所③氏名④電話番号を、6月1日（月）（必着）までに、下記へご連絡ください。
〒110-8615 台東区東上野4-5-6
台東区役所 区議会事務局 議事調査係
TEL (5246) 1473/FAX (5246) 1479